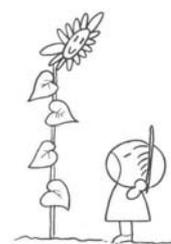


クラスだより



目標

ひよこぐみ

- *体を清潔に保ち、快適に生活する。
- *温水に慣れ、楽しく遊ぶ。

りすぐみ

- *衣服の着脱に関心を持ち、自分でもやってみようとする。
- *水遊びの気持ち良さを感じ、楽しく遊ぶ。

- ◎ 日に日に暑さが増していきますが、子ども達は元気いっぱい。外で遊ぶ事を凄く楽しみにしています。今は少人数で何グループかに分け出発して遊んでいます。登園時間等ひとりひとりの生活のリズムにあわせ、体の負担にならない時間を考えています。長い時間でなくても、砂場やピックスライダー、太鼓橋等好きな遊びを集中して遊びこめると満足している様子です。最近、西の広場でのブランコや、うんてい・登り棒の“はしご”（階段）を手足をしっかり使い上がっていくのが好きで、見ているとハラハラしますが、手の指先から足のつま先まで自分自身で考え、使い、動かす姿はたくましさを感じます。“あの子がしてるから自分も”と刺激され、チャレンジする姿もあります。子供の成長には、ハラハドキドキがいっぱいですね。
- ◎ ひよこ、りすぐみは遊びの場を共有している事も多いので関わりが多く、小さい中での異年齢集団としての心の成長もあります。りすぐみの子同士では、取り合いになっても、ひよこぐみの子には貸してあげられたり、“なでなでしてあげたい”“よしよししてあげたい”というお兄ちゃんお姉ちゃんの気持ちがわずか1歳2歳で育っているように思います。「ハイハイして見せてあげて。」と言うと得意気になって見せてあげたり、ひよこぐみの子に話しかけて相手をしてくれる子もいます。優しく健やかに育ってくれればと願わずにはいられません。
- ◎ 暑くなり、水分補給に心がけるとともに、衛生面にも気をつけたい時期です。また、疲れも出てくると思いますので、十分な栄養、休憩を心がけたいものです。気になる事等ありましたら、お知らせください。



クラスだより

うさぎ くみ



目標

- *水遊びや絵の具遊びをし、開放感を味わう
- *衣服の着脱や始末などを自分でする

梅雨期に入ると、室内遊びになりがちですが、子ども達はやっぱり外遊びが大好き！！
晴れた日は、園庭遊びやお散歩、又ダイナミックな絵の具遊びも取り入れています。絵の具遊びでは、全身を使って絵の具の感触が味わえるようにと、最近、紙の上を歩いて足跡をつける、足形絵の具を楽しんでいます。初めて絵の具のトレイの上に足をのせた時、又ル又ルしてこけそうになったり、滑ったりする姿がありましたが、自分の身体で絵の具の感触を知って、実体験したことで、今度は慎重に足をのせるようになりました。又、保育士も子ども達と一緒に参加してみることで、保育士の後ろをついて歩き、「わあー先生の足大きいなあ」と自分の足の大きさと比べたり、保育士や友達が楽しそうに遊んでいる姿を見て、今まで絵の具遊びに抵抗のあった子が、一歩踏み出してやってみる姿もありました。お家の方で用意して頂いたスモックもみんなお気に入り、「スモックが着たい」「絵の具がしたい」という思いから、「普段は着せてー」と甘えている子も、自分で積極的に着る姿がみられます。大人でも同じですが「好きなこと、楽しいこと」には、何事にも積極的になれるのだと思います。これからも、楽しい絵の具遊びへと、発展させていきたいと思ひます。

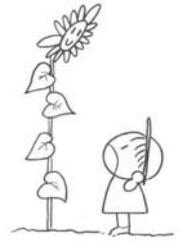
今、うさぎ組のみんなが一生懸命になっている、給食室のお手伝い、野菜の皮むきも随分と上手になってきました。園だけでなく、家庭の方でも人参や玉ねぎの皮を子どもと一緒にむき、ハンバーグやカレーを作ったという話を聞き、すごく嬉しく思いました。お母さんに「上手やる？」と得意げに言う子ども達！園でコツコツと練習するうちに、自信がついたのでしょね。又給食の時におかずの具を「これは何？」と確認するようにもなりました。

こうして、園と家庭とで、食に対する関心が深まっていければと思ひます。



クラスだより

トトロ くみ



目標

- *水遊びを通して興味、関心を持つ。
- *夏の自然事象に気づき関心を持つ。

3 歳児

子どもたちは、雨降り散歩を楽しみにしていたのですが、雨が降らなかったり、強すぎたりとなかなか行くことができませんでしたが、しかし、その中でもトノサマカエルや、カタツムリを見つけ梅雨ならではの生き物に触れる姿や、雨上がりの園庭や西の広場で泥遊びをする姿があり、雨を楽しんでいました。

歯磨き指導では、初めての歯磨きがうれしいようで、歯ブラシを見せ笑いあったり、教えてもらった歯の磨き方を「こうやよ!」と確認しあったりする可愛らしい姿がありました。磨き終わると、「ピカピカ!」と見せてくれました。歯科検診で見つかった虫歯を治し、これからもピカピカの歯になるよう歯磨きを続けて欲しいです!

6月に入り、消防士ごっこや病院ごっこなど、遊びの幅が広がってきたように思います。一人ではできない遊びが増え、友達と関わることで色々な気持ちになると思います。たくさんの気持ちを経験して欲しいなと思います。

7月は暑くなりプールが始まります。水に慣れ、冷たくて気持ちいい!と思ってもらえたらいいなと思います。



4 歳児

ダンゴムシ、カタツムリ、カエルなど今たくさんの虫たちに出会える季節になってきました。友だちと「カエルつかまえよう!」と言って探す姿や興味はあるけど触るにはこわい…、つかまえたけれど早くてなかなかつかまえないといった姿もみられます。つかまえた喜びから触りすぎてしまう事もありますが十分に触れる経験も大切にしていきながら、命の大切さも少しずつ伝えていきたいと思っています。

また、虫の居場所を見つけるのも早く「ここにおるよ!」とすぐ見つけています。見つけた虫の飼い方や特徴を図鑑で調べる子もいます。「これはとんぼの幼虫や!」と自分で調べる事で興味、関心も深まるようです。

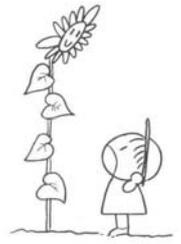
製作でも年少の子に優しく教え、「ここは一人でもできる?」と声を掛けたり、おもちゃを作ってあげたり、椅子がないと困っている子の椅子を探してあげたり、自分の大きな椅子と小さな椅子とを変えてあげたり、「まだ小さいんやで」と優しく、思いやる姿がよく見られるようになりました。自分で出来る事も増えて昨年してもらった事を自然と小さな子たちにしているので嬉しく思います。大きい子たちの影響は私たち大人が伝えるより刺激も多いようで憧れも芽生えるんでしょうね。



クラスだより

目標

- * 開放的な遊びをすることで、友達同士のやりとりが増え関係が深まる
- * 夏の生活を知り、安全に快適にすごす



3 歳児

6月は、歯磨き指導がありました。保健師さんによるパネルシアターや正しい歯磨きの仕方の話を真剣に聞く子どもたち。早速給食後の歯磨きでは、教わった正しい歯磨きの仕方で行ってみよう意識しながら磨く姿がありました。また、磨き終わって綺麗になった歯を嬉しそうなお表情で「磨けたよ!!」と見せてくれる子どももいました。これからも歯磨きの大切を伝えながら大人になっても綺麗な歯が残るように小さい頃から気を付けて磨いていけるよう見守っていきたいと思います。

雨降り散歩では、長靴を履いて傘をさして園庭を散歩しました。いつもの園庭も傘をさして散歩することにより普段とは違った雰囲気味わうことができましたと思います。また、雨上がり散歩に出掛けた時には、水たまりが出来ていることに気付き「水たまりや〜!」と水たまりに入って喜ぶ姿がありました。今季節ならではの自然に触れながら、その時期にしか味わえない遊びをしていけたらいいなと思います。

園庭では運動遊びに積極的に参加する子どもたち。跳び箱を跳べるようになりたい、もっと上手に跳びたいと思い何度も列に並んで挑戦する姿が多く見られます。何度も挑戦して跳べるようになった時の達成感や充実感は格別だと思います。子どもたちの挑戦する気持ちを大切にしながらこれからも運動遊びを取り入れていきたいです。



4 歳児

6月に入り、子どもたちが楽しみにしていた雨降り散歩の時期になりました。残念ながらあまり雨降り散歩へ行けなかったため7月に期待したいです。

3日(水)は職場体験学習で鈴峰中学校の学生さんが来てくれました。

子どもたちにとって、お兄さんお姉さんが部屋に入ってくれることはとても嬉しいようで「いっしょにあそぼ。」「給食すわって。」「これ見て。」と話しかける姿が見られました。

3日間という短い期間でしたが、お兄さんお姉さんと1日1日を楽しく過ごしていました。

5日(金)は保健士さん3人来りいただき、歯磨き指導がありました。

4歳児にとっては、歯磨きの正しい方法を見直す良いきっかけにもなったと思います。パネルシアターを使った指導内容だったので、子どもたちは興味を持って話を聞くことができました。

9日(火)は、年中(ピノキオ・トトロ)で運転手さんの畑へサツマイモの苗を植えに出かけました。どの様にして植えるのか、どのくらいの間隔をあげたらいいのか、お水はどこにあげたら苗がよく水を吸えるのか、など考えながら作業を進めていき、時には子ども同士で教え合う姿も見られました。最後まで自分たちの力でやり遂げた時の表情は、どの子も満面の笑みでした。

6月下旬には、急に気温が上がってきた為に、子どもたちにとって疲れを感じやすい日々が続いたと思います。しっかり水分補給をし身体を休ませ、元気に7月も過ごして欲しいと思います。



クラスだより



目標

- *友達とイメージを出し合いながら夏ならではの遊びを楽しむ。
- *夏の過ごし方を身につけ、健康に過ごす。

今月は16日に公立の牧田保育所との初めての交流がありました。子どもたちには事前に話をしていたこともあり、行く日をとても楽しみにしていました。実際の交流の様子は、まったく違う環境と自分たちよりも人数が多く圧倒された様子で、表情も強張った感じでした。ドッジボールでも、普段ならボールを取ろうと夢中になっていた子どもたちも、この日は牧田保育所の子の様子を、そばでじっと見ている子が多くいました。自由遊びから少しずつ表情も柔らかくなりだし、保育園にはない遊具で思い切り楽しんだり、牧田の子と遊びをきっかけに話しかけてみたりする姿が見られました。

初めての交流ということもあり、ドキドキ緊張した様子でしたが、その中でも子どもたちなりに、いろんなことを感じとったと思います。帰りのバスでは「〇〇ちゃんと仲良くなった!」「給食おいしかったな!」など子どもたちにとって、とてもいい経験になったんだな、と思いました。2回目の交流は秋を予定しているのでまた違った姿が見られることを楽しみにしたいと思います。

梅雨時期に入り、ジメジメした日が多く汗をかく日が多くなりました。汗をかくと着替えも多くなり、自分で脱いで着てたんで・・・と自立に繋がるように声をかけています。おうちの方でも、服をたたむ以外にも自分で出来ることは自分で出来るように見守ってあげてほしいと思います。

